

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 早期荷重インプラントと MTM を用いた咬合再構成

演者名 添島義樹

日 付 2011年2月22日

keywords

1. インプラントの早期荷重
2. 咬合支持の確立
3. 咬合再構成

抄録

近年、欠損を含む全顎的な治療が必要な症例には、トップダウントリートメントの考え方に基づいてエンド、ペリオ的な観点、および補綴学的な観点から歯牙を保存するか否かを決定し、より効率的に治療が行われるように治療計画を立案します。なかでも初診時に咬合支持を喪失しているような場合は、治療中の咬合支持をどのようにするかを早期に診断したうえで治療を進めていかねばなりません。

今回、欠損を長期にわたり放置していたため、残存歯の位置異常をともない適正な咬合関係を喪失した患者にインプラントによる咬合支持の確立と、植立したインプラントをアンカーとして MTM を用いアンテリアガイドランスを改善し、咬合再構成を行った症例を提示させていただきます。先生方のご意見、ご指導を仰ぎ今後の臨床に生かしたいと思っております。